

事務局資料 「会計監査の在り方に関する懇談会」

2021年11月16日



金融庁

Financial Services Agency, the Japanese Government

会計監査を巡る動向と信頼性確保に向けた取組み

- 大手上場企業の不正会計事案(2015年)
- EUにおけるローテーション制度の導入(2016年) 等

「会計監査の在り方に関する懇談会」提言(2016年3月)

2016年の提言を踏まえた取組み

- 「監査法人のガバナンス・コード」の策定(2017年3月)
- 「監査法人のローテーション制度に関する調査報告」の公表(第一次報告:2017年7月、第二次報告:2019年10月)
- 監査報告書における「監査上の主要な検討事項(KAM)」の導入(2018年7月)
- 「会計監査についての情報提供の充実に関する懇談会」報告書の公表(2019年1月)

会計監査を巡る
環境変化
と新たな課題

- 上場会社監査の担い手の拡大
- 会計監査の品質管理の高度化
- 海外における監査の在り方の見直しに向けた動向
- 公認会計士の働き方の多様化
- AIを始めとする監査の技術革新の進展

「会計監査の在り方
に関する懇談会」
論点整理

- 会計監査の信頼性確保(上場会社監査の規律等)
- 公認会計士の能力発揮・能力向上
- 高品質な会計監査を実施するための環境整備等

会計監査の在り方に関する懇談会（令和3事務年度） 論点整理（概要）

環境変化・新たな課題

対応の方向性

会計監査の信頼性確保

- ・ 企業活動が複雑化し、上場会社の多様性が広がる中、中小監査事務所を含め、上場会社の監査の担い手の裾野が拡大
- ・ 会計監査の品質管理の高度化
- ・ 海外における監査の在り方の見直しに向けた動向

- 中小監査事務所等に対する支援の充実
- 上場会社の監査に高い規律を求める制度的枠組みの検討
 - ・ 「監査法人のガバナンス・コード」の受け入れの促進
- 「第三者の眼」によるチェック機能の発揮
 - ・ 深度ある品質管理レビューの実施
 - ・ 公認会計士・監査審査会による検査範囲の見直し

公認会計士の能力発揮・能力向上

- ・ 公認会計士の働き方の多様化
 - 女性活躍の進展
 - 組織内会計士の増加
- ・ 監査基準の高度化やAIを始めとする監査の技術革新の進展

- 監査法人の社員の配偶関係に基づく業務制限について見直しを検討
- 組織内会計士向けの指導・支援を広げるための方策の検討や、研修プログラムの充実等
- 継続的専門研修（CPE）、実務補習・業務補助等の充実
（公認会計士試験制度の在り方については、中長期的な目線で検討）
- 監査事務所と企業の人材交流等による公認会計士の現場感覚の養成
- CPEの受講義務を適切に履行しない者に対する対応

高品質な会計監査を実施するための環境整備等

- ・ コーポレートガバナンス・コードに基づく企業の取組み

- 監査役等や内部監査部門とのコミュニケーション・連携の強化
- 内部統制の整備・運用状況の分析、実効性向上に向けた議論